

永遠の贖い、全ての人への贈り物であるイエス・キリストを歌います。



Gracias

EASTER CANTATA

イエス・キリストの誕生と復活ミュージカル

玉島文化センター

3.25(土) 開演 18:00 / 開場 17:00



EASTER CANTATA (イースターカンタータ) とは

イエス・キリストの誕生と復活を通して真理のメッセージを伝えようとつくった特別公演です。多くの預言者が数千年も前からメシアの誕生を預言していました。そのとおりに、卑しく冷たい馬小屋でお生まれになったイエス・キリストを表現した1幕と、その33年後、イエスが祭司長たちに売り渡された夜から、甦られて私たちのところに再び来られた日までの描いた2幕を通して、心に響く名曲と名セリフでつづられました。

主 催

日本CLF(Christian Leaders Fellowship)
GOODNEWS姫路教会

共催 国際青少年連合姫路支部

本部 東京都新宿区大久保2-10-7

お問合せ 090-4076-9130 (公演担当)

会場案内

玉島文化センター

岡山県倉敷市玉島阿賀崎1丁目6-27

令和5年3月25日(土) 開演 18:00 (開場 17:00)

～交通のご案内～

車でお越しの方 県北・四国方面から

- ・玉島IC(山陽自動車道)から車で15分。玉島ICを出て、船越JCTを福山方面に進み、国道2号線に出たらそのまま側道にお入りください。

福山方面から

- ・国道429号線(旧国道2号線)経由

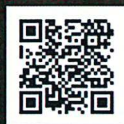
公共交通機関でお越しの方 JR新倉敷駅

- ・南出口から徒歩約27分
- ・両備バス玉島中央町線で「文化センター入口」停留所下車。徒歩2分(約7分)
- ・井笠バスカンパニー 玉島中央町行き「文化センター入口」停留所



LINE QRコード

GOOGLE MAP QR CODE



お問合せ 090-4076-9130

公演日程

上演時間は、約2時間ほど予定しております。

令和5年3月17日(金)	千葉県	千葉市美浜文化ホール メインホール
令和5年3月23日(木)	福岡県	福岡市立南市民センター
令和5年3月24日(金)	福岡県	門司市民会館
令和5年3月25日(土)	岡山県	倉敷市玉島文化センター
令和5年3月28日(火)	広島県	安佐南区民文化センター
令和5年3月29日(水)	大阪府	住吉区民センター
令和5年3月30日(木)	京都府	京都市西文化会館ウエスティ
令和5年3月31日(金)	大阪府	堺市中文文化会館
令和5年4月1日(土)	兵庫県	姫路市民会館 大ホール
令和5年4月2日(日)	愛知県	豊明市文化会館 大ホール
令和5年4月4日(火)	静岡県	静岡市市民文化会館 大ホール
令和5年4月5日(水)	埼玉県	狭山市市民会館 大ホール
令和5年4月6日(木)	茨城県	ひたちなか市文化会館
令和5年4月7日(金)	東京都	武蔵村山市市民会館 大ホール
令和5年4月10日(月)	東京都	四谷区民ホール
令和5年4月11日(火)	東京都	四谷区民ホール
令和5年4月13日(木)	長野県	県民文化会館 大ホール
令和5年4月14日(金)	群馬県	前橋市市民文化会館 小ホール
令和5年4月17日(月)	神奈川県	やまと芸術文化ホール
令和5年4月19日(水)	山形県	天童市市民文化会館

※プログラムの内容は、やむを得ず予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

公演案内

イエス・キリストの誕生

卑しく冷たい馬小屋から響く歌声

2000年前、ユダヤの小さな町ベツレヘム

当時ローマの支配下にあったイスラエルの民は、自分たちをその苦痛から救ってくれるメシアを待つことだけが望みでした。人々はみなローマ皇帝の命令に従い、住民登録のために、おのの自分の町へ向かいました。ダビデの家系であったヨセフもガリラヤの町ナザレからユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行きました。身重のいいなずけの妻マリヤと一緒に登録するためでした。

ようやくベツレヘムに着いたマリヤは月が満ち、子を産むために宿屋を探しましたが、人々は待ち望んでいたメシアを拒み、誰も部屋を貸してくれませんでした。宿屋には彼らのいる場所がなく、迎えてくれたのは馬小屋だけでした。そして、最も卑しく冷たい飼葉おけに救い主イエスがお生まれになりました。そのとき羊飼いたちに御使いが現れて、メシアの誕生を知らせました。遠い東の方から星を見てメシアを訪ねて来た東方の博士たちも、飼葉おけに寝ているイエスを見て、ひれ伏して拝みました。



イエス・キリストの死と復活

また、葬られたこと、また、聖書の示すとおり、三日目によみがえられたこと(1コリント15:4)

汗が血のしずくのように地に落ちるほど苦しみもだえて切に祈られたその夜、イエス・キリストは、12弟子の一人であるイスカリオテのユダにより、銀貨三十枚で祭司たちに売り渡されました。ローマ軍へ引き渡されたイエスは、小さな骨と鉄の破片を一連に皮につけたむちで打たれた後、十字架を負ってカルバリーへ引いて行かれました。結局、当時最も残酷な刑である十字架に打ち付けられて亡くなり、三日後、神はイエスを復活させました。

“このみこころに従って、イエス・キリストのからだは、ただ一度だけささげられたことにより私たちは聖なるものとされているのです(ヘブル10:10)”彼の空の墓は、私たちにあって希望です。私たちの罪のゆえに贖いとなってくださったイエスに感謝します。イエスは復活後、十字架を負われたイエスを三度否認してその場から逃げてしまったシモン・ペテロに現れました。拭っても拭いきれない自責の念をもっていたシモン・ペテロをイエスは包み込みました。まるで、真理を悟れず苦しみながら生きている私たちを包み込んでいるようにです。“主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。(ローマ4:25)”

